

大阪労働局働き方改革推進本部 企業訪問記

訪問年月日 平成 28 月 7 月 20 日

訪問企業名	京阪ホールディングス株式会社
事業内容	グループ経営に関する事業等

当日は、雇用環境・均等部長から、

年次有給休暇の取得、女性の就業継続のための両立支援等に積極的に取り組んでいることに敬意を表した上で、所定労働時間の削減等働き方改革の必要性を説明し、その後、働き方の見直し、均等待遇実現に向けてさらに取り組んでいただくよう中妻裕司人事部長に要請書を手渡しました。あわせて、夏の生活スタイル変革（ゆう活）への取組も要請しました。

中妻人事部長からは、

- 働き方改革については、ホールディングスの指導性を発揮して、各グループ会社を含め、グループ全体を挙げて取り組んでいる。
- トップからもメッセージを発信しており、先導していく意欲を持っている。やはりトップダウンの影響力は大きい。
- 多様な働き方を推進するため、フレックスタイム制を導入し、対象部署を拡大してきている。今後もさらに拡大していく予定である。
- これからは、介護の問題も顕在化してくると考えている。育児だけではなく、介護も視野に入れ、休業・休暇制度をはじめ環境整備をさらに進めていかなければならないと考えている。

とのお話がありました。

